

東海ろうきん 事業型NPO育成支援助成

～地域の「困った」の解決に向け、持続的に成長発展するNPOを応援します～

2012年度(第8回)応募要項【8月24日(金)必着】

■趣旨

東海ろうきんは、協同組織の非営利金融機関として、会員が行う経済・福祉・環境および文化にかかわる活動を促進し、人々が喜びをもって共生できる社会の実現に寄与することにより、社会に貢献したいと考えています。しかし、地域社会の課題は年々多様化し、地域で活動されるNPOと共に、地域の「困った」を解決していくことが、より良い方向性であると考えました。

そこで、市民フォーラム21・NPOセンターと協働し、NPOが継続的に活動できるように「活動の基盤整備」を支援する全国でも類を見ない助成プログラムを東海地域で継続させていただいており、本年で8年目を迎えました。

毎年、東海三県から多数のご応募をいただき、助成金交付団体が本プログラムにより成長され、自律的に、積極的に活動を展開されております。市民がさまざまな社会活動に参加し、多様な主体が公共的な財やサービスの提供主体として活躍できる地域社会が必要であること、そして、そのためには、地域において事業型NPO（持続的に資源を調達し、社会課題を解決しようとするNPO）絶対数が増えることが喫緊の課題であるとの思いを強くし実践してきました。NPOの、活動を継続するための収益構造を構築しようとする強い意志とその実現性を応援していきたいと考えます。

■ねらい

この助成金は、基盤となる事業を持ち、持続的な活動を行い、地域社会から頼りになる存在となる個人・NPOを支援することを目的としています。つまり、起業立上げ期にある団体/個人、または、これまでの活動から一步踏み出し、新たに基軸となる事業を立上げ、事業型NPOを目指す団体/個人を応援するものです。人件費・家賃に充当していただくことができるという特色を持つ資金援助のみならず、コンサルタントを派遣し、組織基盤強化のための人的サポートも行うことで、これまでに事業型NPOの創出・成長を見届けてくることができました。

今年も、東海三県の多数のNPO・市民団体、個人からのご応募をお待ちしております。

【主 催】東海労働金庫

【企画・運営】特定非営利活動法人市民フォーラム21・NPOセンター

助成について

1. 助成の対象となる事業

- ・地域の課題解決を事業機会として捉え、「ビジネス」として継続的に取り組む事業
- ・“医療・福祉・環境保全・教育等”の活動を推進している団体

2. 助成の対象者

- ・事業型NPO設立3年未満もしくは3年以上であるが新規事業の立ち上げを予定している団体であること。起業を目指している個人も申請可能（個人で申請される場合は、申請者の他、共に活動する人3人以上を明記してください。）
- ・活動拠点および活動範囲が主に東海3県（愛知県・岐阜県・三重県）であること。
- ・東海労働金庫に助成金受取口座を開設できること
 ※法人格の有無や過去の実績は問いません。
 ※行政や大学・企業等が主導のものは対象となりません。
 ※複数団体の合同や委員会形式も可としますが、責任主体を明確にしてください。

3. 助成金額

- ・助成総額 最大1,000万円、計20件程度を想定（継続助成も含む）
- ・1件あたりの上限50～100万円

将来的な展望を持ち、継続的な事業を対象とした助成です。同一事業で最長3年間助成を受けることができます。（※審査は毎年行います）3年間の助成と合わせて、東海ろうきんの「NPO事業サポートローン」「NPO寄付システム」を活用し、自立した団体経営を目指してください。

■今回はじめて応募する場合

| コース名 | 助成額 | 対象 |
|------|-------------------------------|--|
| A-1 | 51万円以上 100万円以内 (人件費を含む) | <ul style="list-style-type: none"> ・今年度初採択となる団体 ・将来的な展望を持ち、継続的に行っていく事業 ・事業型で取り組むことで地域の課題解決を行う事業 |

■既に助成交付団体で、継続申請する場合

| コース名 | 助成額 | 対象 |
|------|--------------------|---|
| A-2 | 70万円以内 (人件費を含む) | 2011年度（第7回）にA-1コースの助成団体で、かつ2012年度申請事業を事業型で運営する際の基盤ができつつあり、継続支援することで2～3年後、事業型の運営モデルを確立できる可能性が極めて高い団体 |
| A-3 | 50万円以内 (人件費を含む) | 2011年度（第7回）にA-2コースの助成団体で、かつ、2012年度申請事業を事業型で運営する際の基盤ができており、継続支援することで事業型NPOの経営モデルを確立できる見込みのある団体 |

4. 助成金の使途

- ・助成金の使途は、特に限定しません。
 人件費、謝金、旅費交通費、研修費、家賃、コンサルタント費など、申請事業を実施する際に必要な経費をあげてください。ただし、人件費と家賃は、助成金額の50%まで充当可とします。
- ・総事業費の一部として充当可能です。自己負担率は問いません。
- ・各コースとも、市民フォーラム21・NPOセンターが個別団体支援を行います。助成額の10%を団体コンサルティング費として、市民フォーラム21・NPOセンターへお支払い頂きます。

5. 助成事業の実施期間

- ・2012年10月1日～2013年9月30日までの1年間
- ※ただし複数年にわたる場合は、2012年9月時点の成果目標が明確であること（自動継続助成ではありません。継続をご希望の場合は、改めてA-2またはA-3にご応募ください）。
- ※この助成プログラムでは、主催者や事務局と交付団体との信頼関係による効果的な成長サポートを目指しており、交付式の開催（2012年10月開催予定）、実施期間中の個別コンサルティング（組織経営や事業展開の助言・相談等、状況のヒアリング等）等を予定しています。

6. 活動完了報告

- ・完了時、または2013年9月時点の実施状況を2013年10月末までにご報告いただきます。

審査について

7. 審査スケジュール

| | |
|----------|----------------------|
| 7月30日（月） | 応募受付スタート |
| 8月24日（金） | 応募受付〆切 |
| 9月中旬 | 1次審査結果通知 |
| 9月21日（金） | 2次審査（公開プレゼンテーション審査会） |
| 10月中旬 | 助成金交付式 |

8. 審査方法

| | | |
|------|----------------|--|
| 1次審査 | 申請書による書類審査 | <ul style="list-style-type: none"> ・審査期間：8月25日～9月中旬 ・1次審査の結果は9月中旬に全応募者へ通知 ・1次審査通過者のみ、2次審査でプレゼンテーション |
| 2次審査 | プレゼンテーションによる審査 | <ul style="list-style-type: none"> ・2012年9月21日を予定 ・公開プレゼンを順次行い、その後に結果発表を予定 ・東海ろうきん及び有識者等で構成された審査会にて審査 |

9. 審査基準

■はじめての申請団体（A-1）

| | |
|---------------|---|
| ①社会貢献性 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域や社会に生み出す成果が明確となっており、意欲的かつ現実的なもの ・公共サービスの担い手として、地域ニーズに対応し、その課題の解決に有効なもの ・波及効果(他団体の参考になり得るビジネスモデル)が期待されるもの |
| ②事業性 | <ul style="list-style-type: none"> ・自率的、継続的に発展していく潜在的資源が見出せ、資源調達の可能性に期待できるもの ・ビジネスモデルの確立が期待されるもの（会費・寄附・ボランティア型、市場型、公共サービス型） ・事業性を通して人や組織が育ち、経営基盤が強化されるもの |
| ③地域社会との連携・参加性 | <ul style="list-style-type: none"> ・住民がボランティアとして参加する、あるいは、地域団体が連携し、参加するもの ・働くシニア世代等がそれまでの知識や経験を生かして参加し得るもの |

■2年目・3年目の申請団体（A-2、A-3）

| | |
|-------------|--|
| ①活動の成長可能性 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域や社会の課題の解決に向けた有効性が確かなものとなる期待ができるもの ・波及効果（他団体の参考になり得るビジネスモデル）が見出せつつあるもの ・事業を継続的に発展させるための体制や資源調達の可能性が見出せつつあるもの |
| ②振り返りと改善可能性 | <ul style="list-style-type: none"> ・前年度の検証や評価を行い、達成度合いや課題を自覚的に捉えているもの ・振り返った結果に基づき、事業計画が改善されているもの |

審査について

10. 応募受付期間

2012年7月30(月)～8月24日(金)(必着) ※持参の場合は、8月24日(金)17時まで受付

11. 提出書類及び応募方法

- ①助成金申請書(希望されるコースのもの) ※書類の指定様式やページ数は変更不可
- ②ロジックモデルシート
- ③ビジネスモデルシート
- ④定款または団体規約
- ⑤直近年度の事業報告書及び収支計算書
※これから起業される場合、⑤は不要です。

【郵送での提出の場合】

- ・上記①～⑤について、2部(原本1部、コピー1部 ※片面印刷)をお送りください。

【メールでの提出の場合】

- ・上記①～⑤を添付ファイルにてお送りください。(書類の指定様式やページ数は変更不可)
- ・件名を「第8回東海ろうきん事業型NPO育成支援助成申請」としてください。

12. 申請書の入手方法

申請書は、市民フォーラム21・NPOセンターのウェブサイトからダウンロードしてください。

【URL】 <http://www.sf21npo.gr.jp/roukin/>

ダウンロードができない場合は、事務局より各1部ずつお送り致します。

下記、問合せ先事務局まで、①住所、②氏名、③電話番号を明記し、FAXまたはメールにてご請求ください。

なお、請求期限は、8月17日(金)とさせていただきます。

13. 申請のための参考資料の入手方法及び作成の説明について

- ①提出書類の記入方法の参考となる「申請書の記入例」「ロジックモデルシート記入例」「ビジネスモデルシート記入例」が必要な場合は、下記の問い合わせ先までお問い合わせください。
- ②申請についての説明会を開催します。説明会にご参加頂いた方には、ロジックモデル・ビジネスモデル作成の参考となるワークブックをお渡しします。

■愛知会場

8月7日(火)18:30～19:30 NPOプラザなごや(名古屋北区平安1-9-22)

■岐阜会場

8月6日(月)18:30～19:30 県民ふれあい会館 小会議室405(岐阜県岐阜市藪田南5-14-53)

■三重会場

8月9日(木)18:30～19:30 アストプラザ研修室C(三重県津市羽所町700)

14. 提出先及び問い合わせ先

特定非営利活動法人市民フォーラム21・NPOセンター 【担当】若山、渡辺、鈴木
〒462-0819 愛知県名古屋市北区平安1-9-22

TEL: 052-919-0200 FAX: 052-919-0220 E-mail: roukin_jyoseikin@sf21npo.gr.jp

URL: <http://www.sf21npo.gr.jp>